

装飾用素材として用いられるスリット糸(ラメ糸)には、アルミニウムが使用されています。今回は、アルミニウムの変化によりスリット糸の金属光沢が消失した事例を紹介します。

監修/クリーニング総合研究所

素材特性に注意

着用・保管取扱いに注意

衣類の状態

カーディガンの衿や後身頃などが白く脱色したような状態になっている。

事故の防止対策

湿気の多い場所での保管や、燃焼により発生する酸化窒素ガスとの接触を避けるなどの注意が必要。ただし、日常生活を送る上で、空気中の水分や酸化窒素ガスなどの作用を完全に排除することは困難なため、抜本的な防止策はない。

原因

空気中の水分や燃料が燃焼する際に発生する酸化窒素ガスなどが作用することにより、スリット糸に蒸着していたアルミニウムが変化して消失したものの。

スリット糸

スリット糸はポリエステルや



衿や後身頃などが白く脱色したようになっている



顕微鏡写真
事故部の金属光沢がなくなったスリット糸

ナイロンのフィルムにアルミニウムを蒸着させ、細い糸状にしたもので、ラメ糸ともいう。

カクテルドレスやイブニングドレスなどの他、セーター、ブラウス、ジャケットなど一般的な衣料品の装飾素材として幅広く用いられている。

ワンピースとツープライ

スリット糸には、ワンピースとツープライの2種類がある(図表1参照)。ワンピースはフィルムに蒸着したアルミニウムを樹脂でコーティングした構造、ツープライは、フィルムに蒸着したアルミニウムをもう一枚のフィルムで挟み込んだ構造になっている。

構造上、ツープライの方がワンピースよりも水分や酸化窒素ガスの影響を受けにくい。

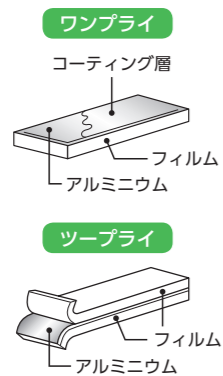
スリット糸使用製品の取扱い注意事項

- スリット糸にはアルミニウムが使用されていることから、次のような注意を要する。
 - ・アルミニウムは酸とアルカリの両方に弱いいため、酸性、アルカリ性の薬剤などが作用しないように注意する
 - ・水洗いする場合は、中性洗剤を使用する
 - ・水分にも弱いいため、湿気が多い環境での保管を避ける
 - ・白物のウール製品に残留している硫黄分がアルミニウムに作用することがあるため、白物のウール製品と接触しないよう注意する
 - ・汗汚れなどがアルミニウムに作用することで変化する可能性があることを、利用者に理解してもらう



全体にスリット糸を編み込んだカーディガン

図表1 スリット糸の構造



- 品名…婦人カーディガン
- 素材…ポリエステル 85%、ナイロン 15%
全体にスリット糸を編み込んでいる
- 取扱い絵表示…
- 処理方法…石油系溶剤によるドライクリーニング、タンブル乾燥